

3 本年度の努力点・具体的実践事項 (* 熊本の学びアクションプロジェクトR4の目標値)

めざす児童像	育成を目指す資質能力から導いためざす児童像	努力点	具体的実践事項	数値目標	評価方法
自他を大切に する児童	基本的な生活習慣が身に付いている児童 リーダー性を持って他者と関わろうとする児童 自他ともに大切にする児童	1 人権教育の推進	◎「人権が尊重される授業づくりの視点」に立った授業実践	視点に立った授業の実施(プラス評価80%以上)	教育反省
		2 道徳教育の推進	◎特別の教科「道徳」の授業充実	「道徳ノート」を活用し、児童が自分自身を見つめる道徳授業を実践(プラス評価80%以上)	教育反省
		3 いじめを許さない学校、学級づくり	◎「いじめ防止基本方針」に基づいた実践	いじめの未解消(0件)	12月心のアンケート
		4 基本的な生活習慣の定着(四つのお)	◎児童の主体性を重視した凡事徹底「四つのお(挨拶、安全、後始末、ありがとう)」運動の推進	四つのお(挨拶、廊下を歩く、トイレスリッパ並べ、ありがとう)を守って生活できている(プラス評価70%以上)	児童アンケート→教育反省
主体的に学ぶ児童	読む・書く・計算する・話す が定着している児童 主体的に考え、表現し、活用することができる児童 粘り強く考え抜く児童	1 授業の改善と充実	◎御船版「熊本の学び」SMARTな授業実践の推進	めあての提示、それに応じたまとめ・振り返りを実施している(プラス評価80%以上)	教育反省
		2 家庭学習の充実	◎家庭学習の習慣化と充実(自己管理能力の育成)	*自分で計画を立てて自主学習をする児童(プラス評価64%以上)	教育反省
		3 個に応じた学習指導の推進	◎特別支援教育の視点に立った授業の推進	授業づくりでUDの視点を持っている(プラス評価80%以上)	教育反省
		4 読書活動の推進	◎本に親しみ、本を楽しむ児童の育成	月に5冊以上の本を読む児童(90%以上)(* 10冊以上:29%以上)	読書カード
自己管理できる児童	進んで体を動かし、運動を楽しむ児童 生涯を通じて健康に生きていくための自己管理能力を身に付けた児童 (生涯スポーツを見据えた)よりよい生き方を追求する児童	1 健康教育の充実	◎感染防止と生活リズムの確立(早寝早起き朝ごはん)を主とした自己管理能力の育成	体調確認票提出率(毎日提出した児童90%以上) 早寝、朝ごはんの実践(○:80%以上)	担任の見取りいきいき大作戦
		2 体力の向上	◎運動量が確保され、児童が主体的に取り組む授業の実践	体育の授業において30分以上の運動時間を確保している(プラス評価80%以上)	教育反省
		3 安全教育の充実と徹底	◎日常的な安全指導の徹底	場(授業や行事)に応じた安全指導の実施(プラス評価80%以上)	教育反省
		4 食育の推進	◎日々の給食指導の充実	黙食ができている(プラス評価90%以上)	児童アンケート→教育反省
目標に向かい努力する児童		◎すべての教育活動での児童の自己決定性の重視		プラス評価80%以上	教育反省
地域とともにある学校に向けて		○コミュニティ・スクールの推進		学期に1回の学校運営協議会の開催 学期に3回の地域人材の活用	学期末
		◎積極的な情報発信		週に1回以上のHP更新(「今日の給食」を除く) 月に2回以上の学校だよりの発行	学期末